

日本銀行
帯広事務所長

水川 達生



4月から十勝を舞台とした連続テレビドラマが放映される。

かちまい 論壇

オピニオンのページ

毎週月曜掲載

十勝の自然と人々に育まれた主人公の女性が、豊かな想像力と開拓者精神を生かし、草創期のアニメの世界に挑むというストーリーだそう。これを機に、より多くの観光客を十勝に呼び込もうと、観光関係者の取り組みも本格化している。

近年、少子高齢化や人手不足感の強まりを背景に、女性の活躍推進が叫ばれている。ドラマ性は相対的に活躍しているといえそうだが、それでも男性の数字(十勝70・9%、全道68・4%、全国70・9%)と比べると、かなりの開きがあるのが実情だ。

女性の就業環境に関して、興味深いデータがある。18年春に帯広市が行った男女共同参画に関する市民向けの意識調査で、女性の働きやすさに関するところは、先日、12、17年の人口移動状況に関する道の分析結果として、十勝管内の20、24歳の女性の転出超過が男性の3倍以上となっていると本紙が報じていた。この間、労働需給が着実に引き締まってきていることを踏まえると、大学や短大、専門学校などの高等教育を修了した若年女性が十勝以外の就業先を選択している、あるいは選択せざるを得ない状況にあることがうかがわれる結果だ。

仕事と家庭の両立を目指す女性にとって、育児休業や育児のための短時間勤務などの就業環境の整備が重要であることに議論の余地はない。しかし、真に女性が活躍するためには、それだけでは十分ではなく、育児や介護を含め、家庭における家事の負担が女性に集中しがちだという現実にも目を向ける必要がある。男性が家事を適切に分担していくこと、そのためには男女を問わず、長時間労働の是正などの「働き方改革」を進めることが不可欠だ。

女性活躍推進と働き方改革

のヒロインは、さまざまな困難を乗り越えて成長し、活躍するといった展開が一般的だが、現実の十勝における女性の活躍状況はどうだろうか。

2015年の国勢調査によれば、十勝管内の女性の労働力率(15歳以上人口に占める労働力人口の割合)は51・0%と、全道(47・2%)や全国(50・0%)を上回っている。十勝の女

設問に「(あまり)働きやすい」とは思わない」と回答した人が5割を超え(53・2%)、その理由として「育児施設が十分整備されていない」、「労働条件が整っていない」といった回答が上位を占めた。また、17年秋に行われた事業所向けの調査では、7割弱(69・0%)の事業所が女性従業員に結婚・出産に伴って仕事を休むことを選択している、あるいは選択せざるを得ない状況にあること

企業にとつて、女性活躍推進働き方改革への取り組みは、従業員の多様なニーズに応えるとともに、人手不足の緩和・解消や生産性の向上につながるものだ。くしくも4月から働き方改革関連法が順次施行される。ド

性(47・2%)や全国(50・0%)を上回っている。十勝の女
かかわらず、仕事を休んでほし
せざるを得ない状況にあること
がうかがわれる結果だ。
仕事と家庭の両立を目指す女
性にとつて、育児休業や育児の
ための短時間勤務などの就業環
境の整備が重要であることに議
論の余地はない。しかし、真に
女性が活躍するためには、それ
だけでは十分ではなく、育児や
介護を含め、家庭における家事
の負担が女性に集中しがちだと
いう現実にも目を向ける必要が
ある。男性が家事を適切に分担
していくこと、そのためには男
女を問わず、長時間労働の是正
などの「働き方改革」を進める
ことが不可欠だ。

ラムの放映に呼応するように、
十勝がますます女性が輝く地域
となることを期待したい。